



# 教室業績

(平成30年11月～令和元年10月)

## 心臓血管外科 業績

### 著 書

1. 井本 浩、松葉智之、山下雄史、今田 涼、大野文也：VI冠動脈・静脈疾患・走行異常 大血管間走行を伴う冠動脈大動脈起始異常の治療. 別冊日本臨牀 領域別症候群シリーズ No. 6 循環器症候群(第3版)II p258-262, 2019
2. 井本 浩、松葉智之、山下雄史、今田 涼、大野文也：VI冠動脈・静脈疾患・走行異常 先天性心疾患に合併する冠動脈異常. 別冊日本臨牀 領域別症候群シリーズ No. 6 循環器症候群(第3版)II p263-266, 2019

### 原 著

1. 永富脩二、松本和久、向原公介、上田英昭、立石直毅、緒方裕樹、井本 浩：Papillary heads optimization による僧帽弁形成術を行った僧帽弁閉鎖不全症. 胸部外科. 72(3) : 184-189, 2019
2. Sakaki M, Handa N, Onohara T, Okamoto M, Yamamoto T, Shimoe Y, Kasashima F, Kawasaki M, Une D, Imai K, Mukaiharu K, Ishiguro S. : Influence of Type 2 Endoleaks on Long-term Outcomes after Endovascular Repair for Abdominal Aortic Aneurysms : A National Hospital Organization Network Study for Abdominal Aortic Aneurysms in Japan. Ann Vasc Surg. 2019 Oct 17. pii : S0890-5096(19) 30852- 0

### 症例報告

1. 峠 幸志、重久喜哉、下石光一郎：大動脈弁位感染性心内膜炎による左室右房交通症の一例. 日本心臓血管外科学会雑誌. 47(6) : 284-288, 2018
2. 今釜逸美、荒田憲一、牛島 孝、井本 浩：本態性血小板血症を合併した慢性下肢動脈閉塞の1例. 日本血管外科学会雑誌. 27 : 417-421, 2018
3. 永富脩二、山本裕之、豊川建二、向原公介、寺園和哉、緒方裕樹、井本 浩：非解剖学的血行再建により再拡張が得られた急性B型大動脈解離による stent graft collapse の1例. 日本心臓血管外科学会雑誌. 48(3) : 206-209, 2019
4. 緒方裕樹、上田英昭、松葉智之、山下雄史、永富脩二、立石直毅、川井田啓介、豊川建二、今釜逸美、井本 浩：左側相同を伴い37年後に再手術を要した遺残心房中隔欠損の1例.

## その他の印刷発表

1. Hiroyuki Yamamoto : Strategies to Prevent Frozen Elephant Trunk (FET)-Related Complications : Learnings from the use of Homemade FET. FROZENIX FACTS (Japan Life line). VOL. 2 : 18-22, 2019

## 学会発表

1. Imoto Y : Anomalous Coronary Artery Arising from the Wrong Sinus and Coursing Between the Great Arteries. The 27<sup>th</sup> Asian Society for Cardiovascular and Thoracic Surgery. Feb 2019 (Chennai, India)
2. 山本裕之、豊川建二、今釜逸美、永富脩二、四元剛一、寺園和哉、荒田憲一、川津祥和、井本 浩 : B型大動脈解離に対するステントグラフト治療戦略ー早期治療介入の必要性ー. 第49回日本心臓血管外科学会学術総会. 2019年2月(岡山)
3. Hiroyuki Yamamoto, Toyokawa Kenji, Imagama Itsumi, Kawaida Keisuke, Nagatomi Shuji, Imoto Yutaka : Early Re-entry Closure Promotes Complete Remodeling of the Dissected Abdominal Aorta -Scheduled Stepwise Treatment for Type B Aortic Dissection-. The 27<sup>th</sup> ASCVTS & 65<sup>th</sup> IACTSCON. February 2019(Chennai, India)
4. 山本裕之<sup>1</sup>、豊川建二<sup>1</sup>、今釜逸美<sup>1</sup>、川井田啓介<sup>1</sup>、永富脩二<sup>1</sup>、四元剛一<sup>2</sup>、寺園和哉<sup>2</sup>、井本 浩<sup>1</sup> (<sup>1</sup>鹿児島大学大学院心臓血管・消化器外科学、<sup>2</sup>鹿児島市立病院) : B型大動脈解離に対する偽腔完全血栓化を目指した段階的 entry 閉鎖ーリエントリーーに対する第二次先制治療は必要かー(シンポジウム). 第47回日本血管外科学会学術総会. 2019年5月(名古屋)
5. Hiroyuki Yamamoto, Toyokawa Kenji, Kawaida Keisuke, Kanda Hideaki, Kawazu Yoshikazu, Tachioka Shuji, Nagatomi Shuji, Imoto Yutaka : Advanced Stepwise Treatment for Type B Acute Aortic Dissection. 20<sup>th</sup> Congress of Asian Society for Vascular Surgery. October 2019 (BALI, INDONESIA)
6. 山本裕之、豊川建二、今釜逸美、上田英昭、川井田啓介、永富脩二、立石直毅、松本和久、井本 浩 : B型大動脈解離に対する偽腔完全 remodeling を目指した段階的 entry 閉鎖ーリエントリーーに対する先制治療. 第72回日本胸部外科学会定期学術集会. 2019年10月(京都)

7. 荒田憲一<sup>1</sup>、向原公介<sup>1</sup>、藏元慎也<sup>1</sup>、川津祥和<sup>1</sup>、白桃雄太<sup>1</sup>、金城玉洋<sup>1</sup>、今釜逸美<sup>2</sup>、井本 浩<sup>2</sup>(鹿児島医療センター心臓血管外科<sup>1</sup>、鹿児島大学心臓血管外科<sup>2</sup>)：Misplacement SFA SG 閉塞による急性下肢虚血症例-A case of acute limb ischemia due to occlusion of misplaced SFA SG-. 第49回日本心臓血管外科学会学術総会. 2019年2月(岡山)
8. 荒田憲一、向原公介、川津祥和、藏元慎也、白桃雄太、金城玉洋(鹿児島医療センター心臓血管外科)：術中IABO(Intra-aortic balloon occlusion)カテーテル使用が有効であった症例(ポスター). 第47回日本血管外科学会学術総会. 2019年5月(名古屋)
9. 今釜逸美、川井田啓介、永富脩二、豊川建二、山本裕之、井本 浩：腸骨動脈EVTでAo-Uni-Iliac SG治療を回避した2例. 第113回日本血管外科学会九州地方会. 2019年2月(福岡)
10. 今釜逸美<sup>1</sup>、荒田憲一<sup>2</sup>、川井田啓介<sup>1</sup>、牛島 孝<sup>3</sup>、豊川建二<sup>1</sup>、山本裕之<sup>1</sup>、井本 浩<sup>1</sup> (<sup>1</sup>鹿児島大学 心臓血管外科、<sup>2</sup>鹿児島医療センター、<sup>3</sup>鹿児島市立病院)：当科での膝窩動脈瘤(20例22肢)の検討. 第47回日本血管外科学会学術総会. 2019年5月(名古屋)
11. 豊川建二、山本裕之、今釜逸美、川井田啓介、緒方裕樹、永富脩二、立石直毅、松葉智之、上田英昭、松本和久、井本 浩：当院における凍結同種血管組織(ホモグラフト)を用いた感染性大動脈疾患の治療成績. 第47回日本血管外科学会学術総会. 2019年5月(名古屋)
12. 豊川建二、山本裕之、川井田啓介、上田英昭、今釜逸美、松本和久、井本 浩：TEVER後に逆行性A型大動脈解離を発症した1例. 第52回日本胸部外科学会九州地方会総会. 2019年8月(宮崎)
13. 上田英昭<sup>1)</sup>、松本和久<sup>1)</sup>、山口宗一<sup>2)</sup>、竹之内和則<sup>2)</sup>、大山陽子<sup>2)</sup>、橋口照人<sup>2)</sup>、井本 浩<sup>1)</sup>(<sup>1)</sup>鹿児島大学医歯学総合研究科 心臓血管・消化器外科学、<sup>2)</sup>同 血管代謝病態解析学)：大動脈弁狭窄症に対する大動脈弁置換術前後での末梢血、凝固系の検討. 第13回日本血栓止血学会学術標準化委員会(SSC)シンポジウム. 2019年2月(東京)
14. 上田英昭<sup>1)</sup>、松本和久<sup>1)</sup>、山口宗一<sup>2)</sup>、竹之内和則<sup>2)</sup>、大山陽子<sup>2)</sup>、橋口照人<sup>2)</sup>、井本 浩<sup>1)</sup>(<sup>1)</sup>鹿児島大学医歯学総合研究科 心臓血管・消化器外科学、<sup>2)</sup>同 血管代謝病態解析学)：大動脈弁狭窄症に対する大動脈弁置換術前後での末梢血、凝固系の検討. 第30回日本臨床化学会九州支部総会. 2019年3月(福岡)
15. 上田英昭、松本和久、永富脩二、立石直毅、立岡修治、井本 浩：心不全で診断された成人冠動脈起始異常の1例. 第52回日本胸部外科学会九州地方会総会. 2019年8月(宮崎)

16. 上田英昭<sup>1)</sup>、松本和久<sup>1)</sup>、山口宗一<sup>2)</sup>、竹之内和則<sup>2)</sup>、大山陽子<sup>2)</sup>、橋口照人<sup>2)</sup>、井本浩<sup>1)</sup>(<sup>1)</sup>鹿児島大学医歯学総合研究科 心臓血管・消化器外科学、<sup>2)</sup>同 血管代謝病態解析学): 大動脈弁狭窄症に対する大動脈弁置換術前後での末梢血、凝固系の検討. 第51回日本臨床検査自動化学学会. 2019年10月(横浜)
17. 川津祥和、寺園和哉、白桃雄太、藏元慎也、向原公介、荒田憲一、金城玉洋: 消化管内視鏡用鉗子による上大静脈損傷の一例. 第52回日本胸部外科学会九州地方会総会. 2019年8月(宮崎)
18. 松葉智之<sup>1)</sup>、山下雄史<sup>1)</sup>、緒方裕樹<sup>1)</sup>、井本 浩<sup>1)</sup>、塩川直宏<sup>2)</sup>、中江広治<sup>2)</sup>、高橋宜宏<sup>2)</sup>、川村順平<sup>2)</sup>、櫛木大祐<sup>2)</sup>、上野健太郎<sup>2)</sup>(<sup>1)</sup>鹿児島大学大学院 心臓血管・消化器外科学、<sup>2)</sup>鹿児島大学 小児科): 虚血性心筋症を併発した血栓閉鎖左冠動脈瘤に対して冠動脈バイパス術および僧帽弁弁輪縫縮術を施行した1例. 第55回日本小児循環器学会総会・学術集会. 2019年6月(札幌)
19. 川井田啓介、山本裕之、豊川建二、井本 浩: 当院における感染性腹部大動脈疾患の治療成績. 第47回日本血管外科学会学術総会. 2019年5月(名古屋)
20. 川井田啓介<sup>1)</sup>、今釜逸美<sup>1)</sup>、荒田憲一<sup>2)</sup>、井本 浩<sup>1)</sup>(<sup>1)</sup>鹿児島大学 心臓血管・消化器外科学、<sup>2)</sup>鹿児島市立病院 心臓血管外科): 大腿動脈ステントグラフトが閉塞した2例. 第114回日本血管外科学会九州地方会. 2019年8月(福岡)
21. 立岡修治、川越勝也、久 容輔、上野隆幸(宮崎県立宮崎病院 心臓血管外科): 腕頭動脈瘤を合併した上行弓部大動脈瘤に対し、腕頭動脈再建と基部置換・弓部置換術を行った1例. 第47回日本血管外科学会学術総会. 2019年5月(名古屋)
22. 立岡修治、永富脩二、立石直毅、松本和久、山下雄史、川井田啓介、今釜逸美、上田英昭、松葉智之、豊川建二、山本裕之、井本 浩: Bentall 術後感染性弁輪断裂の1手術例. 第52回日本胸部外科学会九州地方会総会. 2019年8月(宮崎)
23. 寺園和哉、白桃雄太、川井田啓介、福元祥浩、山本裕之、四元剛一、牛島 孝: TEVAR 術後早期に腹部 re-entry 閉鎖を行い、良好な remodeling が得られた B 型大動脈解離の一例. 第47回日本血管外科学会学術総会. 2019年5月(名古屋)
24. 寺園和哉、藏元慎也、白桃雄太、川津祥和、向原公介、金城玉洋: CP 術後にたこつぼ心筋症様の両心不全をきたした1例. 第52回日本胸部外科学会九州地方会総会. 2019年8月(宮崎)

25. 永富脩二、松本和久、立石直毅、上田英昭、豊川建二、山本裕之、井本 浩：Hydrofit の急性 A 型大動脈解離における有効性の検討. 第47回日本血管外科学会学術総会. 2019年 5月(名古屋)
26. 永富脩二、立石直毅、松本和久、井本 浩：金属アレルギー患者に対する弁膜症治療の 1 例. 第52回日本胸部外科学会九州地方会総会. 2019年 8月(宮崎)
27. 緒方裕樹、中野俊秀、小田晋一郎、安東勇介、合田真海、岡本卓也、酒井大樹、野村竜也、角 秀秋：Chimney 法を用いて房室弁置換を行った 3 例. 第52回日本胸部外科学会九州地方会総会. 2019年 8月(宮崎)
28. 山下雄史、松葉智之、今田 涼、井本 浩：Re MVR(Supra-annular) の一例. 第52回日本胸部外科学会九州地方会総会. 2019年 8月(宮崎)
29. 立石直毅、永富脩二、松本和久、井本 浩：CAT による脳塞栓症をきたした一例. 第52回日本胸部外科学会九州地方会総会. 2019年 8月(宮崎)
30. 今田 涼、松葉智之、山下雄史、川井田啓介、上田英昭、豊川建二、今釜逸美、松本和久、山本裕之、井本 浩：Tuner 症候群の AS に対する AVR の一例. 第52回日本胸部外科学会九州地方会総会. 2019年 8月(宮崎)
31. 大野文也、立石直毅、永富脩二、松本和久、井本 浩：早期生体弁機能不全を来した 2 症例. 第52回日本胸部外科学会九州地方会総会. 2019年 8月(宮崎)
32. 原田 溪、永富脩二、立石直毅、松本和久、井本 浩：治療介入を要した医原性心房中隔欠損症の 1 例(Student Award). 第52回日本胸部外科学会九州地方会総会. 2019年 8月(宮崎)

### その他の学会発表

1. 荒田憲一、向原公介、川津祥和、藏元慎也、白桃雄太、寺園和哉、冨田宣裕、吉川弘太、本高浩徐、菰方輝夫、金城玉洋(鹿児島医療センター心臓血管外科・消化器外科)：十二指腸に穿破した腹部大動脈瘤の 2 例. 鹿児島市外科医会春季例会. 2019年 4月(鹿児島)
2. 今釜逸美、川井田啓介、永富脩二、豊川建二、山本裕之、井本 浩：腸骨動脈 EVT で Ao-Uni-Iliac SG 治療を回避した 2 例. 第10回鹿児島心臓血管手術ケースカンファレンス. 2019年 1月(鹿児島医療センター)



3. 山下雄史、緒方裕樹、松葉智之、井本 浩：当院で経験した血管輪10例の検討. 第77回鹿児島県臨床外科学会医学会・第63回日本臨床外科学会地方会. 2019年3月(鹿児島)
4. 大野文也、川井田啓介、今釜逸美、豊川建二、山本裕之、井本 浩：腹部大動脈瘤及び両側総腸骨動脈瘤に対してIBEを使用した一例. 第78回鹿児島県臨床外科学会総会・医学会、第64回日本臨床外科学会地方会. 2019年8月(鹿児島)
5. 小田原晃、山本裕之、今釜逸美、上田英昭、川井田啓介、大野文也、井本 浩：気管支動脈瘤塞栓術により生じたカテーテル遺残に対し外科的抜去を要した1例. 第78回鹿児島県臨床外科学会総会・医学会、第64回日本臨床外科学会地方会. 2019年8月(鹿児島)

### 座長・特別発言・講演

1. 井本 浩：第80回日本臨床外科学会総会(座長). 2018年11月(東京)
2. 井本 浩：第3回周術管理 Joint Meeting(座長). 2018年11月(鹿児島)
3. 井本 浩：第125回日本循環器学会九州地方会(座長). 2018年12月(福岡)
4. 井本 浩：第2回鹿児島ハートチーム研究会(座長). 2018年12月(鹿児島)
5. 井本 浩：第29回九州心臓外科手術手技研究会(座長). 2018年12月(福岡)
6. 井本 浩：第22回九州心臓血管外科セミナー(座長). 2019年1月(福岡)
7. 井本 浩：第113回日本血管外科学会九州地方会(座長). 2019年2月(福岡)
8. 井本 浩：第49回日本心臓血管外科学会学術総会(座長). 2019年2月(岡山)
9. 井本 浩：第119回日本外科学会定期学術集会(座長). 2019年4月(大阪)
10. 井本 浩：第56回九州外科学会アフタヌーンセミナー(座長). 2019年5月(鹿児島)
11. 井本 浩：第47回日本血管外科学会学術総会(座長). 2019年5月(名古屋)
12. 井本 浩：第55回日本小児循環器学会総会・学術集会(座長). 2019年6月(札幌)

13. 井本 浩：第52回日本胸部外科学会九州地方会総会「これからの成人先天性心疾患外科治療」(特別講演). 2019年8月(宮崎)
14. 井本 浩：第10回南九州心臓血管外科フォーラム(座長). 2019年9月(鹿児島)
15. 井本 浩：第5回桜島心臓血管外科フォーラム(座長). 2019年10月(鹿児島)
16. 牛島 孝：第21回実践鹿児島フットケア研究会(座長). 2018年12月(鹿児島)
17. 牛島 孝：平成30年度第4回実践薬学セミナー(講師). 2019年1月(鹿児島)
18. 牛島 孝：第56回九州外科学会(座長). 2019年5月(鹿児島)
19. 牛島 孝：第22回実践鹿児島フットケア研究会(座長). 2019年8月(鹿児島)
20. 牛島 孝：静脈血栓塞栓症を考える会(座長). 2019年10月(鹿児島)
21. 金城玉洋：第5回中四九州弁膜症研究会(座長). 2018年11月(福山)
22. 金城玉洋：「透析患者における開心術—弁膜症と冠動脈バイパス—」(講演). 第32回冠疾患学会ランチョンセミナー. 2018年11月(熊本)
23. 金城玉洋：「僧帽弁形成と透析患者に対する虚血・弁膜症の心臓手術」(講演). 第4回島根県心臓血管外科研究会. 2019年2月(出雲)
24. 金城玉洋：第52回日本胸部外科学会九州地方会総会(座長). 2019年8月(宮崎)
25. 山本裕之：第56回九州外科学会(座長). 2019年5月(鹿児島)
26. 山本裕之：第52回日本胸部外科学会九州地方会総会(座長). 2019年8月(宮崎)
27. 荒田憲一：霧島市第8回市民健康講座(講演). 2018年11月(霧島市)
28. 荒田憲一：第28回大隅循環器研究会(講演). 2018年11月(鹿屋市)
29. 荒田憲一：第125回日本循環器学会九州地方会 一般演題「心不全1」(座長). 2018年12月(福岡)



30. 今釜逸美：第125回日本循環器学会九州地方会(コメンテーター). 2018年12月(福岡)
31. 今釜逸美：第78回鹿児島県臨床外科学会総会・医学会、第64回日本臨床外科学会地方会「血管・動脈瘤」(座長). 2019年8月(鹿児島)
32. 豊川建二：「大血管疾患に対する外科治療」(Open Surgery とステントグラフト治療)(講演). 2019年3月(福岡)
33. 向原公介：第9回血管心臓病市民公開講座「弁膜症の外科治療」(講演). 2019年5月(鹿児島)
34. 永富脩二：当科における術後体液管理の考察～心臓血管手術後の体液管理～(講演). 急性期体液管理を考える会. 2019年8月(鹿児島)

## その他

1. 山本裕之：Relay Advanced Workshop in Kagoshima(ライブデモ講師). 2019年1月(鹿児島)
2. 山本裕之：「Advanced Stepwise Treatment for Type B Acute Aortic Dissection and Type A Aortic Dissection after open surgery」LEAD Okinawa -Discussion about Endovascular Treatment and Aortic Surgery-(演者). 2019年2月(沖縄)
3. 山本裕之：Z conference in Kagoshima(演者). 2019年6月(鹿児島)
4. 山本裕之：AZUR35 & RELAY 講演会(演者). 2019年9月(福岡)
5. 山本裕之：第3回 Kyushu Aortic Therapeutic Symposium(演者). 2019年9月(福岡)

## 科学研究費

1. 上田英昭：研究分担者 日本学術振興会科研費基盤研究 C『小児心臓手術の人工心肺が活性化白血を介して全身へ与える影響の分子メカニズム解明』(19K09274)

## 消化器外科 業績

### 原 著

1. Bibek Aryal, Kota Yoshikawa, Teruo Komokata, Hiroto Yasumura, Maki Inoue, Mamoru Kaieda, Yutaka Imoto : An Aggressive Surgical Approach to Rare Central Biliary Invasion of Colon Cancer. *European Surgery*. 51 : 34–39, 2018
2. Bibek Aryal, Munekazu Yamakuchi, Toshiaki Shimizu, Jun Kadono, Akira Furoi, Kentaro Gejima, Teruo Komokata, Chihaya Koriyama, Teruto Hashiguchi, Yutaka Imoto : Predictive Value of Diminished Serum PDGF–BB after Curative Resection of Hepatocellular Cancer. *Journal of Oncology*. Volume 2019, Article ID 1925315, 8 pages. <https://doi.org/10.1155/2019/1925315>(Hindawi)
3. Bibek Aryal, Munekazu Yamakuchi, Toshiaki Shimizu, Jun Kadono, Akira Furoi, Kentaro Gejima, Kazunori Takenouchi, Teruo Komokata, Teruto Hashiguchi, and Yutaka Imoto : Bivalent property of intra–platelet VWF in liver regeneration and HCC recurrence : A prospective multicenter study. *Cancer Biomarkers* 26 : 51–61, 2019
4. Bibek Aryal, Munekazu Yamakuchi, Teruto Hashiguchi, Yutaka Imoto : Intra–platelet Serotonin as a Biomarker in HCC Recurrence : When Time Matters. *Journal of Cancer*. 10(11) : 2384–2385, 2019
5. Hiroyuki Motodaka, Bibek Aryal, Yoshiyuki Mizuta, Nobuhiro Tada, Kota Yoshikawa, Mamoru Kaieda, Yoshikazu Kawazu, Tamahiro Kinjo, Teruo Komokata : Simultaneous Surgery for Inferior Vena Cava Leiomyosarcoma with Multiple Hepatic Metastases : A Justified Challenge. *American Journal of Case Report*. 20 : 902–907, 2019
6. 赤嶺健吏、門野 潤、永田祐貴、上今別府大作、渡邊照彦、大迫政彦：外膀胱上窩ヘルニアに対し腹腔鏡下ヘルニア修復術を施行した1例。日本内視鏡外科学会雑誌。24(4) : 358–364, 2019

### 症例報告

1. 吉川弘太、濱田信男、本高浩徐、中村 登：自然発生性 parasitic leiomyoma の2例。日本臨床外科学会雑誌。80(3) : 569–574, 2019

2. 上今別府大作、吉川弘太、海江田衛、菰方輝夫：膵漿液性嚢胞腺腫と膵管内乳頭粘液性腺癌が非連続性に併存した1例. 日本臨床外科学会雑誌. 79(12)：2513-2517, 2018
3. 永田祐貴, 門野 潤, 基 俊介, 田崎高嗣, 井本 浩：セプラフィルム®が誘発したと考えられた癒着による腸管皮膚瘻の1例. 日本腹部救急医学会雑誌. 39(3)：519-523, 2019
4. Kenri Akamine, Jun Kadono, Hirofumi Otsuka, Kazuto Ueno, Takeshi Shimizu, Yuki Nagata, Teruhiko Watanabe, Masahiko Osako, Naoki Ishizaki, Mineo Tabata : Gastrointestinal stromal tumor coexisting with disseminated peritoneal leiomyomatosis. Surgical Case reports. 5 : 130-136, 2019

### その他の印刷発表

1. 石崎直樹、槐島健太郎、永富脩二、渡邊照彦、大迫政彦、田畑峯雄：当院における胆嚢癌手術症例の検討. 鹿児島臨床外科学会誌. 29：1-3, 2018
2. 北菌 巖、熊谷輝雄、森山由紀則、川路博之、西田紀子、児玉治彦：オピオイド誘発性便秘症(OIC)に対するグア-ガム分解物の有用性について. 鹿児島県医師会報. 6：74-75, 2019
3. 赤嶺健吏、石崎直樹、門野 潤、永田祐貴、渡邊照彦、大迫政彦、田畑峯雄、上野和人、高城千彰、清水 健：膵腺房細胞癌4例の臨床病理学的検討. 鹿児島県臨床外科学会誌. 30：7-11, 2019

### 学会発表

1. Teruo Komokata : Evaluation of THUNDERBEAT in open liver resection –a single-center experience Eastern and Western Association of Liver Tumors (EWALT) 2019(Symposium). 2019年2月7-9 (HOUSTON, USA)
2. Teruo Komokata, Bibek Aryal, Nobuhiro Tada, Kota Yoshikawa, Hiroyuki Motodaka, Mamoru Kaieda : Complex Major Hepatectomy by Thunderbeat with the Pringle maneuver and Infra-hepatic Inferior Vena Cava Clamping. A-PHPBA ( 7 th Biennial Congress of the Asian-Pacific Hepato-Pancreato-Biliary Association) 2019. 2109年9月4-7日 (Seoul, Korea)

3. 槐島健太郎、石部良平、中菌俊博、井本 浩：術後8年経過し無再発の多形型後腹膜脂肪肉腫の1例。第80回日本臨床外科学会総会。2018年11月(東京)
4. 槐島健太郎、井本 浩：結腸膀胱瘻に対し腹腔鏡補助下結腸膀胱瘻閉鎖術を施行した3例。第74回日本消化器外科学会総会。2019年7月(東京)
5. 北菌 巖、熊谷輝雄：当院における腹腔鏡下でのC-tube留置。第31回日本内視鏡外科学会総会。2018年12月(福岡)
6. 北菌 巖、熊谷輝雄、川路博之、児玉治彦：腹腔鏡手術におけるシリコンラバーヒーターによる加圧送水の温水化について。第119回日本外科学会定期学術集会。2019年4月(大阪)
7. 北菌 巖、熊谷輝雄、森山由紀則、川路博之、児玉治彦：大腿ヘルニア虫垂嵌頓に対し一期的に腹腔鏡下ヘルニア修復術(TEP法)を施行した1例。第56回九州外科学会。2019年5月(鹿児島)
8. 北菌 巖、熊谷輝雄、川路博之、児玉治彦：膀胱上窩ヘルニアに対するModified-TEP法の有用性について。第74回日本消化器外科学会総会。2019年7月(東京)
9. 基 俊介<sup>1</sup>、水本明良<sup>1</sup>、平野正満<sup>1</sup>、高尾信行<sup>1</sup>、一瀬真澄<sup>1</sup>、野口耕右<sup>1</sup>、森河内豊<sup>1</sup>、米村 豊<sup>2</sup>(<sup>1</sup>草津総合病院 消化器外科、<sup>2</sup>岸和田徳洲会病院 外科)：腹膜播種を伴う胃癌に対する腹膜切除術前審査腹腔鏡の有用性。第26回日本消化器関連学会週間(JDDW2018 KOBE)。2018年11月(神戸)
10. 基 俊介<sup>1</sup>、水本明良<sup>1</sup>、平野正満<sup>1</sup>、高尾信行<sup>1</sup>、一瀬真澄<sup>1</sup>、野口耕右<sup>1</sup>、森河内 豊<sup>1</sup>、米村 豊<sup>2</sup>(<sup>1</sup>草津総合病院 消化器外科、<sup>2</sup>岸和田徳洲会病院 外科)：結腸全摘術を伴う腹膜切除術後に在宅中心静脈栄養となる因子の検討。第80回日本臨床外科学会総会。2018年11月(東京)
11. 基 俊介、一瀬真澄、野口耕右、水本明良：腹腔鏡下回腸部分切除術で摘出した回腸腸間膜血管腫の1例。第31回日本内視鏡外科学会総会。2018年12月(福岡)
12. 井上真岐、門野 潤、林 知実、川野正人、坂元昭彦、二渡久智、風呂井彰：Y脚が嵌頓したPetersenヘルニアの1例。第55回日本腹部救急医学会総会。2019年3月(仙台)
13. 井上真岐、門野 潤、林 知実、川野正人、坂元昭彦、二渡久智、風呂井彰：術前診断に苦慮した肝十二指腸間膜に発生した神経鞘腫の1例。第56回九州外科学会。2019年5月(鹿児島)

14. 大川政士、濱田信男、山尾幸平、永田祐貴、佐竹霜一、櫻井俊秀、青木 大、柳 政行、中村 登(鹿児島市立病院 消化器外科)：経時的に多発、増大傾向を認めた SANT の 1 切除例. 第56回九州外科学会. 2019年 5月(鹿児島)
15. 永田祐貴、青木 大、柳 政行、櫻井俊秀、大川政士、山下雄史、濱田由紀、中村 登、濱田信男：術前診断しえた真性腸石の一例. 第112回日本消化器病学会九州支部例会. 2018年11月(鹿児島)
16. 永田祐貴、門野 潤、赤嶺健吏、上今別府大作、渡邊照彦、大迫政彦：著明な貧血を認めたエホバの証人の横行結腸癌に対して腹腔鏡下右半結腸切除術を施行した 1 例. 第31回日本内視鏡外科学会総会. 2018年12月(福岡)
17. 樋渡啓生、槐島健太郎、久米村秀、井本 浩：局所穿刺療法後に穿刺経路播種をきたした肝細胞癌の一例. 第80回日本臨床外科学会総会. 2018年11月(東京)
18. 山下雄史、濱田信男、柳 政行、中村 登、青木 大、櫻井俊秀、大川政士、永田祐貴、濱田由紀(鹿児島市立病院 消化器外科)：消化管穿孔を伴わない気腹の 1 例. 第55回日本腹部救急医学会総会. 2019年 3月(仙台)
19. 冨田宣裕<sup>1</sup>、吉川弘太<sup>1</sup>、本高浩徐<sup>1</sup>、海江田衛<sup>1</sup>、菰方輝夫<sup>1</sup>(国立病院機構鹿児島医療センター 外科<sup>1</sup>)：抗血栓薬内服患者に対する緊急腹腔鏡下胆嚢摘出術の検討. 第31回日本内視鏡外科学会総会. 2018年12月(福岡)
20. 冨田宣裕<sup>1</sup>、吉川弘太<sup>1</sup>、本高浩徐<sup>1</sup>、海江田衛<sup>1</sup>、菰方輝夫<sup>1</sup>、野元三治<sup>2</sup>、田邊貴幸<sup>3</sup>、魚住公治<sup>3</sup>(国立病院機構鹿児島医療センター 外科<sup>1</sup> 病理診断科<sup>2</sup> 腫瘍内科<sup>3</sup>)：特発性脾臓破裂の一切除例. 第55回日本腹部救急医学会総会. 2019年 3月(仙台)
21. 冨田宣裕、吉川弘太、本高浩徐、海江田衛、菰方輝夫(国立病院機構 鹿児島医療センター)；Tokyo Guideline2018に基づく急性胆嚢炎 Grade I / II 早期手術症例の検討. 第119回日本外科学会定期学術集会. 2019年 4月(大阪)
22. 野田昌宏、柳 政行、大川政士、山尾幸平、山下雄史、田中貴子、本高浩徐、小園 勉、中村 登、濱田信男：腹壁癒痕ヘルニアに併発したデスモイド型線維腫症の 1 例. 第80回日本臨床外科学会総会. 2018年11月(東京)
23. 田中貴子、柳 政行、小園 勉、山下雄史、大川政士、永田祐貴、野田昌宏、中村 登、濱田信男、岩下祐司、夏越祥次：胸腔鏡下左側結腸切除術後に発生し、治療に難渋した胃蜂窩織炎の 1 例. 第112回日本消化器病学会九州支部例会. 2018年11月(鹿児島)

24. 小田原晃、大川政士、野田昌宏、柳 政行、山尾幸平、山下雄史、田中貴子、本高浩徐、小園 勉、中村 登、濱田信男、夏越祥次：背景因子が典型的な胆嚢捻転症の1例. 第56回九州外科学会. 2019年5月(鹿児島)
25. 佐竹霜一、柳 政行、大川政士、永田祐貴、櫻井俊秀、青木 大、船川慶太、中村 登、濱田信男、夏越祥次：胸腔鏡・内視鏡下食道粘膜下腫瘍核出術を施行した2例. 第56回九州外科学会. 2019年5月(鹿児島)
26. 赤嶺健吏、門野 潤、大迫政彦、石崎直樹、渡邊照彦、永田祐貴、田畑峯雄：膀胱上窩ヘルニアに対し経腹的腹膜前修復法で治療した一例. 第31回日本内視鏡外科学会総会. 2018年12月(福岡)
27. 水田善之、吉川弘太、多田宣裕、本高浩徐、海江田衛、菰方輝夫：肝内胆管・膵癌の診断で肝膵同時切除を行ったIgG4関連疾患の1例. 第56回九州外科学会. 2019年5月(鹿児島)
28. Yoshiyuki Mizuta<sup>1</sup>, Bibek Aryal<sup>1</sup>, Hiroyuki Motodaka<sup>1</sup>, Nobuhiro Tada<sup>1</sup>, Kota Yoshikawa<sup>1</sup>, Mamoru Kaieda<sup>1</sup>, Yoshikazu Kawazu<sup>2</sup>, Tamahiro Kinjo<sup>2</sup>, and Teruo Komokata<sup>1</sup> (<sup>1</sup>Department of Surgery, National Hospital Organization Kagoshima Medical Center, Kagoshima, Japan, <sup>2</sup>Department of Cardiovascular Surgery, National Hospital Organization Kagoshima Medical Center, Kagoshima, Japan) : Simultaneous surgery for infra-hepatic inferior vena cava leiomyosarcoma with multiple liver metastasis. A-PHPBA(7th Biennial Congress of the Asian-Pacific Hepato-Pancreato-Biliary Association). 2019年9月4-7日 (Seoul, Korea)
29. 林 知実、寺田 朋、川野正人、井上真岐、坂元昭彦、門野 潤、二渡久智、風呂井彰：消化管穿孔の診断で緊急手術を行った続発性腸結核の1例. 第80回日本臨床外科学会総会. 2018年11月(東京)
30. 寺田 朋、坂元昭彦、井上真岐、林 知実、門野 潤、二渡久智、風呂井彰：卵巣奇形腫が悪性転化しS状結腸に穿通した1例. 第80回日本臨床外科学会総会. 2018年11月(東京)
31. Tomomi Hayashi, Jun Kadono, Kentaro Gejima, Maki Inoue, Hisatomo Futawatari, Akira Furoi : Postoperative pancreatitis after pancreaticojejunostomy by single layer invaginated end-to-side pancreaticojejunostomy. 第31回日本肝胆膵外科学会・学術集会. 2019年6月(香川)



## その他の学会発表

1. 石崎直樹、渡邊照彦、上今別府大作、赤嶺健吏、大迫政彦、田畑峯雄：当院における腹腔鏡下膵体尾部切除の経験. 第77回鹿児島県臨床外科学会医学会・第63回日本臨床外科学会地方会. 2019年3月(鹿児島)
2. 菰方輝夫：肝胆膵外科－これまでの軌跡と今後の見通し・姉妹都市での経験をもとに－. 大島地区消化器集団検診研究会. 2019年7月(名瀬市)
3. 北菌 巖、川路博之、森山由紀則、熊谷輝雄、児玉治彦：前立腺全摘後の外鼠径ヘルニアに対してTEP法を施行した1例. 第13回九州ヘルニア研究会学術集会. 2019年2月(福岡)
4. 吉川弘太、多田宣裕、本高浩徐、海江田衛、菰方輝夫：腹腔鏡下切除した後腹膜原発機能性 paraganglioma の1例. 第77回鹿児島県臨床外科学会医学会・第63回日本臨床外科学会地方会. 2019年3月(鹿児島)
5. 永富脩二、槐島健太郎、門野 潤、久米村秀、井本 浩：肝切除術後に発症した難治性胆管気管支瘻の1例. 第27回鹿児島肝癌研究会. 2019年2月(鹿児島)
6. 大川政士、中村 登、山下雄史、濱田由紀、永田祐貴、櫻井俊秀、青木 大、柳 政行、濱田信男(鹿児島市立病院 消化器外科)：若手外科医による傷への細心の心配りをしたLaparoscopic appendectomy. 第20回 Needlescopic Surgery Meeting. 2019年2月(鹿児島)
7. 永田祐貴、大井秀之、柳 政行、櫻井俊秀、青木 大、大川政士、濱田由紀、山下雄史、中村 登、濱田信男：胸部下部食道左側の粘膜下腫瘍核出術における細径鉗子を用いた視野展開の工夫. 第20回 needlescopic surgery meeting. 2019年2月(鹿児島)
8. 永田祐貴、青木 大、櫻井俊秀、大川政士、佐竹霜一、山尾幸平、柳 政行、中村 登、濱田信男：腎移植後の移植側鼠径ヘルニアの1例. 第77回鹿児島県臨床外科学会医学会・第63回日本臨床外科学会地方会. 2019年3月(鹿児島)
9. 安村拓人、中菌俊博、樋渡啓生、石部良平：小腸間膜裂孔ヘルニア嵌頓による絞扼性イレウスの1例. 鹿児島救急医学会第85回学術集会. 2019年3月(鹿児島)
10. 安村拓人<sup>1)</sup>、中菌俊博<sup>1)</sup>、樋渡啓生<sup>1)</sup>、川村秀尚<sup>1)</sup>、石部良平<sup>1)</sup>、隈元 亮<sup>2)</sup>、牧野智礼<sup>2)</sup>、堤田英明<sup>3)</sup>(<sup>1)</sup>川内市医師会立市民病院 外科、<sup>2)</sup>同院消化器内科、<sup>3)</sup>上村病院 外科)：閉塞性大腸癌に対するステント留置後大腸切除術 当院10症例の検討. 第77回鹿児島県臨床外科学会医学会・第63回日本臨床外科学会地方会. 2019年3月(鹿児島)

11. 冨田宣裕、吉川弘太、海江田衛、塗木健介、菰方輝夫(国立病院機構 鹿児島医療センター): Tokyo Guideline2018における急性胆嚢炎診療～当院での現状と課題～. 第一回城山肝胆膵外科フォーラム. 2019年8月(鹿児島)
12. 山尾幸平、櫻井俊秀、大川政士、永田祐貴、佐竹霜一、青木 大、柳 政行、中村 登、瀨田信男: Meckel 憩室の mesodiverticular vascular band による開腹歴のない絞扼性腸閉塞. 第78回鹿児島県臨床外科学会総会・医学会、第64回日本臨床外科学会地方会. 2019年8月(鹿児島)
13. 植村 翼、寺園和哉、荒田憲一、白桃雄太、川津祥和、重久喜哉、向原公介、本高浩徐、菰方輝夫、金城玉洋: 消化管出血を伴わず、発熱を契機に判明した人工血管-十二指腸瘻の一例. 第78回鹿児島県臨床外科学会総会・医学会、第64回日本臨床外科学会地方会. 2019年8月(鹿児島)
14. 長野大悟、冨田宣裕、吉川弘太、塗木健介、菰方輝夫: 一時的人工肛門閉鎖術後の創部に対し局所陰圧閉鎖療法を施行した2例. 第78回鹿児島県臨床外科学会総会・医学会、第64回日本臨床外科学会地方会. 2019年8月(鹿児島)
15. 寺田 朋、門野 潤、井上真岐、二渡久智、坂元昭彦、林 知実、川野正人、山本裕之、豊川建二、風呂井彰: 急速に拡大する感染性動脈瘤の一例. 第78回鹿児島県臨床外科学会総会・医学会、第64回日本臨床外科学会地方会. 2019年8月(鹿児島)

### 座長・特別発言・講演

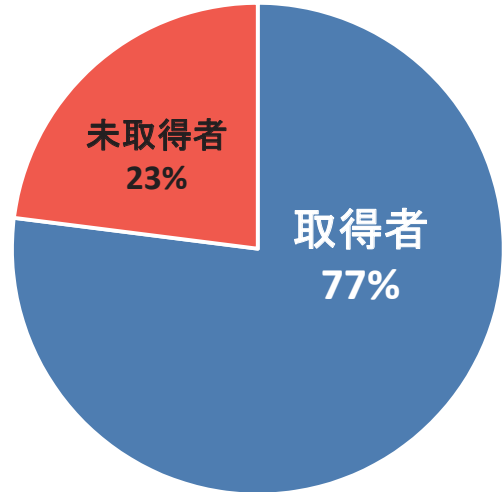
1. 瀨田信男: 第56回九州外科学会(座長). 2019年5月(鹿児島)
2. 菰方輝夫: 第1回城山肝胆膵外科フォーラム～ラパ肝胆膵をエキスパートに学ぶ～(座長). 2019年8月(鹿児島)
3. 梶島健太郎: 第77回鹿児島県臨床外科学会医学会・第63回日本臨床外科学会地方会(座長). 2019年3月(鹿児島)
4. 北菌 巖: 第85回鹿児島救急医学会学術集会(座長). 2019年3月(鹿児島)

## 令和元年11月現在の資格取得状況

### 外科専門医 取得状況

・対象者 61名  
(医局員総数 61名)

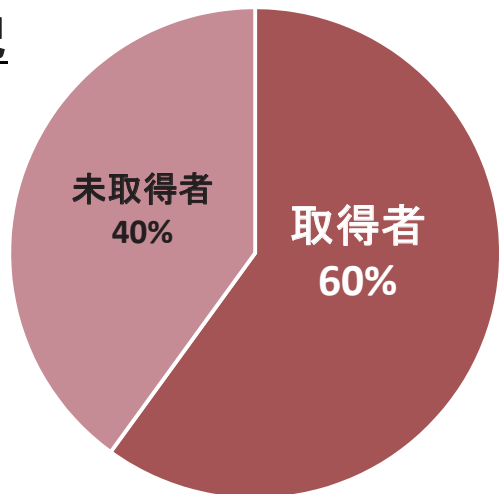
**取得者 77%**  
未取得者 23%



### 心臓血管外科専門医 取得状況

・対象者 25名

**取得者 60%**  
未取得者 40%



### 消化器外科専門医 取得状況

・対象者 25名

**取得者 48%**  
未取得者 52%

